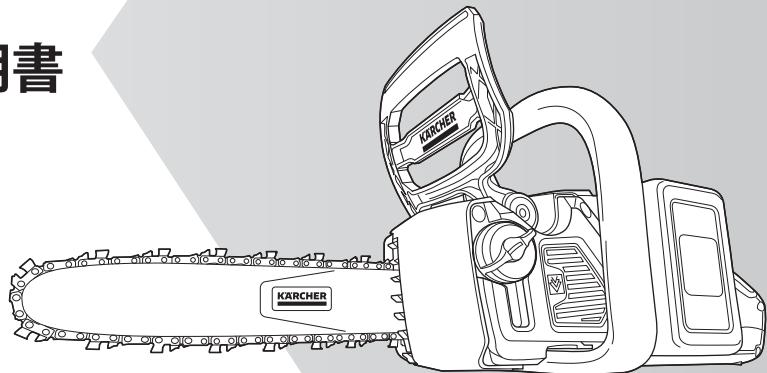


KÄRCHER

ケルヒャー 家庭用ガーデンツール

チェンソー CNS 18-30

取扱説明書



この度は、ケルヒャー家庭用ガーデンツールをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。



※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。
※この製品は家庭用です。業務用としての使用は想定しておりません。

チェンソー CNS 18-30
2022.07

仕様一覧

チェンソー CNS 18-30 仕様一覧	
電源	ケルヒャー バッテリーパワー 18 V / 2.5 Ah
チェーンオイルタンク容量	200 ml
ガイドバーの長さ	300 mm
有効切断長さ	250 mm
チェーンピッチ	9.525 mm (3/8 inch)
本体寸法 (長さ×幅×高さ)	690 x 230 x 245 mm
本体質量	3.4 kg (バッテリーパワーなし)
連続使用時間(満充電時)※ 1、2	約 10 分
1 充電あたりの作業量※ 1、3	35 カット (想定: φ 10 cm の枝を切断)
定格使用時間	最大 1 時間
使用環境温度	5 ~ 40°C
振動 3 軸合成値 (ハンドル部)	$3.5 \pm 1.5 \text{ m/s}^2$
振動 3 軸合成値 (グリップ部)	$5.2 \pm 1.5 \text{ m/s}^2$

※ 1: バッテリーパワー 18 V 2.5 Ah 使用時

※ 2: 電源スイッチ ON でトリガーレバーを握っているときの合計時間

※ 3: 材料の状態、チェーン刃の状態により作業量は異なります。

急速充電器 BC 18 V	
充電式電池のタイプ	リチウムイオン
充電器プラットフォーム	バッテリーパワー 18 V 専用
電圧	18 V
入力電圧	100 ~ 240 V
入力周波数	50 - 60 Hz
入力容量	150 VA
出力電圧	18 V
出力電流	2,500 mAh
本体質量	約 650 g
本体寸法 (縦×横×高さ)	184 × 133 × 87 mm
保護クラス	II (二重絶縁)



二重絶縁

バッテリーパワー 18 V 2.5 Ah	
充電式電池のタイプ	リチウムイオン
電圧	18 V
容量	2,500 mAh
本体質量	約 0.5 kg
本体寸法 (長さ x 幅 x 高さ)	133 x 88 x 50 mm
充電時間 100% (急速充電器)	83 分
急速充電器	18 V / 2,500 mAh
防水性能	IPX5

目次

はじめに

はじめにお読みください	5
梱包内容の確認	5
各部の名称と機能	6
ご使用時の注意事項	7

準備

使用前の準備	15
チェーン刃の取り付け	15
バッテリーパワーの取り付けと 取り外し	18
バッテリーパワーについて	19
バッテリーパワーを充電する	20

使い方

使い方	22
作業姿勢	22
チェンソーの挙動を理解する	23
作業を開始する	24
いろいろな場所での作業	25
作業を中断・終了する	28

お手入れと保管

お手入れと保管	29
チェーン刃のお手入れ	29
チェーンブレーキの動作確認	30
急速充電器のお手入れ	30
チェーン刃の張り調整	31
チェーンオイルの補給	32
チェーン刃とガイドバーの交換	33
保管	34

その他

困ったときは	35
オプションアクセサリー・ 補修部品一覧	36
廃棄するときは	37
本製品の廃棄について	37
リチウムイオン電池のリサイクルに ご協力ください	37
保証書	38
製品に関するお問い合わせ	40

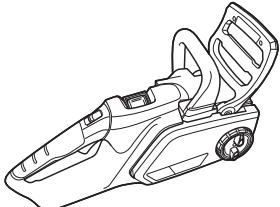
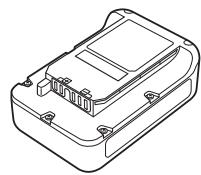
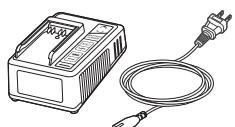
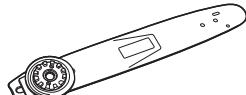
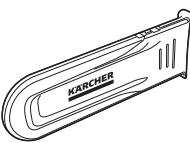
はじめにお読みください

はじめに

梱包内容の確認

本製品をご使用いただく前に、全ての付属品が揃っていることをご確認ください。

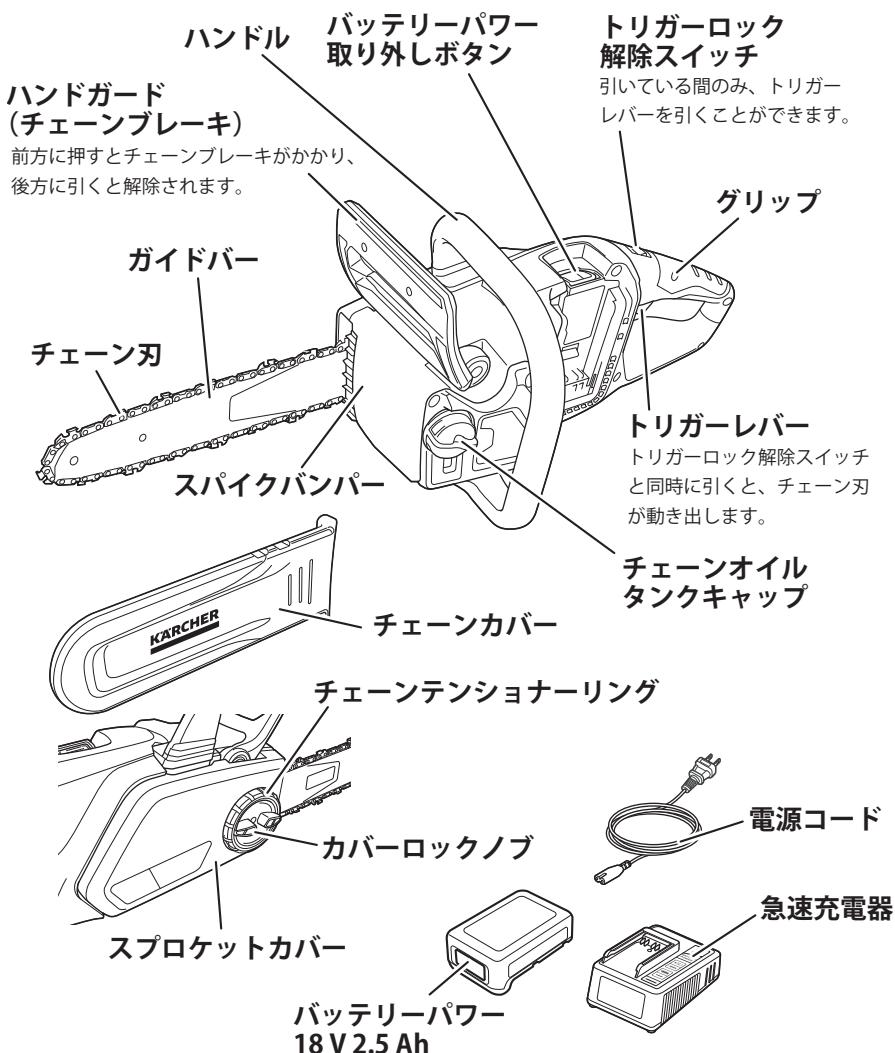
仕様変更・セット品の変更により、製品の形状と図・名称が一致しない場合があります。

1 	2 
3 	4 
急速充電器+電源コード 1セット	チェーン刃 1個
5 	ガイドバー 1個
6 	7 
チェーンカバー	チェーンオイル
8 	取扱説明書（本冊子）1冊

MEMO

- ・バッテリーパワーはスリープモードになっています。ディプレイはオフの状態です。

各部の名称と機能



ご使用時の注意事項

使用前に、本書をすべてよくお読みになり、指示に従って使用してください。

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐために、次に示す「安全上のご注意」を必ず守ってください。

「電動工具」は電池式（コードレス）を示します。

使用目的について

- ・本製品は低木の伐採や剪定および木材の切断をするための製品です。それ以外の用途（芝刈り、はしごや脚立を使用した中木、高木の剪定、木材以外の切斷など）には使用しないでください。
- ・本製品は一般家庭用です。業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的でご使用になる場合、原則として保証の対象外となります。
- ・本書に記載されていない使用方法によって生じた損害について当社は責任を負いません。

使用対象者について

チェンソーは重い工具です。本製品を使用する方は、力があり健康でなければなりません。また、優れた視力、敏捷性、バランス、および操作スキルが必要です。

未成年の方や身体、知覚、精神に障害がある方、知識が無い方や不慣れな方には使用させないでください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。

注意事項を「警告」と「注意」に区別して明示していますので、お使いの際には、必ずお守りください。

 警告	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

次の記号は、注意（警告を含む）を促す内容であることをお知らせするものです。

	安全にかかわる注意情報を示しています。
	作業を始める前に、取扱説明書と安全注意文をよく読むこと。（本体表示）
	作業中は常にヘルメット、保護メガネおよび聴覚保護具を着用すること。（本体表示）
	作業中は、滑らない安全靴を装着すること。（本体表示）
	作業中は、滑らない丈夫な保護手袋を装着すること。（本体表示）
	キックバックの危険あり。ガイドバーの先端で物に触れないこと。（本体表示）
	常に本体を両手で保持し、片手だけで作業しないこと。（本体表示）
	雨や湿度が高いところに晒さないこと。（本体表示）

作業環境について

⚠️ 警告

- ・**作業場所は整理整頓し、十分な照明を行うこと。**
散らかった暗い場所では事故を招く恐れがあります。
- ・**可燃性の液体やガス、粉塵がある場所で使用しないこと。**
発生した火花が引火して、火災や爆発の原因となります。
- ・**作業中は子供や第三者を半径 15 m 以内に近づけないこと。**
注意が散漫になり操作に集中できなくなる恐れがあります。
- ・**作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないこと。**
- ・**落雷の恐れがある場合は製品を使用しないでください。**
感電ややけどの恐れがあります。

電気に関する安全事項

⚠ 警告

- ・コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用すること。また、電源プラグを改造しないこと。アース（接地）付きプラグは確実にアースすること。
無改造かつ適切なコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
- ・パイプや冷暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアースされているものに身体を接触させないこと。
感電する恐れがあります。
- ・本製品や充電器、バッテリーパワーを雨ざらしにしたり、雨天時や湿度が高いとき、または散水直後など濡れている場所で使用しないこと。
本体およびバッテリーパワーの内部に浸水し、感電や発熱、発火、破裂するの恐れがあります。
- ・充電器の電源コードを乱暴に扱わないこと。
- ・電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないこと。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないこと。
- ・電源コードは熱や油脂、鋭利なものや動いているものに近づけないこと。
電源コードが損傷したり、からまつて感電する恐れがあります。
- ・濡れた手でバッテリーパワーの端子や充電器の電源プラグ、電源コンセントに触れないこと。
感電の恐れがあります。

人的安全性について

⚠ 警告

- ・電動工具を使用するときは油断せず十分注意して作業すること。
- ・疲れていたり、医薬品やアルコールなどを飲んでいるときは使用しないこと。
使用中の一瞬の気の緩みは深刻なケガの原因となります。
- ・作業時は常に安全保護具（ヘルメット、保護メガネまたはフェイスガード、耳栓またはイヤマフ、保護手袋、滑らない安全靴）を着用すること。
必要に応じて防塵マスクなどの安全保護具を使用することで、ケガの可能性が低減されます。
- ・不意な始動を防止すること。
- ・バッテリーパワーを取り付けるときや、運搬時・取り出し時にはロック解除スイッチやトリガーレバーに触れないこと。
ロック解除スイッチがオンになっていたり、トリガーレバーに指をかけた状態での運搬は事故の原因となります。
- ・バッテリーパワーを取り付ける前に、調整用のキーやレンチは取り外すこと。
回転する部品に触れてケガの原因となります。
- ・作業中に走ったり、後ろ向きで歩いたりしないこと。

-
- ・**無理な姿勢で作業しないこと。**
常に適切な足場を確保してバランスを保つことで、予期しない状況でも適切に操作することができます。
 - ・**半袖や短パン、裸足は避け、長袖と長ズボンを着用すること。**
 - ・**きちんとした服装で作業すること。**回転部に巻き込まれるおそれのある、だぶついた衣服やネックレスなどの装飾品は着用せず、衣服、手袋、髪は回転部分に近づけないこと。
 - ・**長い髪は帽子やヘアカバーなどで覆うこと。**
回転部分に巻き込まれる恐れがあります。

電動工具の使用とお手入れ

⚠️ 警告

- ・**電動工具は無理して使用せず、用途にあった正しいものを使用すること。**
安全に効率よく作業するために、電動工具の能力にあった負荷で使用してください。
- ・**スイッチやトリガーレバーに異常がないか点検すること。**
スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は危険です。使用前にケルヒャージャパンに修理を依頼してください。
スイッチがオフになってもチェーン刃が停止せず、重大なケガの恐れがあります。
- ・**整備や清掃、アクセサリー交換、保管を行う前に、バッテリーパワーを取り外すこと。**
このような安全対策を行うことで、不意の始動を防ぐことができます。
- ・**使用しない電動工具は、子供の手の届かない場所、または鍵のかかる場所に保管すること。また、電動工具やその操作に詳しくない人に触らせないこと。**
電動工具に詳しくない人が扱うのは危険です。
- ・**電動工具の保守点検を行うこと。**
可動部品の調整不足および固着、部品の破損など操作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか点検してください。異常がある場合は、使用前にケルヒャージャパンに修理を依頼してください。保守点検が不十分な場合、事故の原因となります。
- ・**先端工具は鋭利できれいな状態を保つこと。**
適切にお手入れすることで、円滑で容易な操作ができます。
- ・**先端工具、付属品、オプションアクセサリーなどは、ケルヒヤー純正品を作業条件や実施する作業に合わせて適切なものを使用すること。**
ケルヒヤー純正品は、本製品の性能や安全を引き出すよう、最適に設計されています。指定された用途以外に使用すると、事故の原因となります。
- ・**仕様一覧に記載されている使用環境温度の範囲外で使用しないこと。**
極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

バッテリーパワーの使用とお手入れ

⚠️ 警告

- ・バッテリーパワーを取り付けるときに、ロック解除スイッチやトリガーレバーに触れないこと。

スイッチがオンになっていたり、トリガーレバーに指をかけた状態でバッテリーパワーを取り付けると、事故の原因となります。

- ・バッテリーパワーの充電には、付属の急速充電器またはケルヒャー純正の充電アダプターのみを使用すること。

ケルヒャー純正以外の充電器を使用すると、火災の原因となります。

- ・本製品には、ケルヒャー純正のバッテリーパワーのみを使用すること。

ケルヒャー純正以外のバッテリーパックを使用すると、ケガや火災の原因となります。

- ・本製品を使用しないときは、ドライバーやコイン、釘などの短絡させる可能性がある金属を、バッテリーパワーや急速充電器の端子に近づけないこと。

端子が短絡を起こし、ヤケドや火災の原因となります。

- ・バッテリーパワーを火のそばや炎天下の車内などに放置しないこと。

変形や液漏れを起こすことがあります。

- ・バッテリーパワーから漏れた電解液に触れないこと。

万一電解液に触れた場合は、流水でよく洗ってください。目に入った場合は、流水でよく洗い、医師の診断を受けてください。

整備について

⚠️ 警告

- ・分解や改造はしないこと。

- ・修理はケルヒャージャパン修理センターに依頼すること。

純正部品のみを使用したケルヒャージャパンでの修理により、製品の安全性を維持することができます。

知識や技術のない人が修理を行うと、十分な性能が発揮できないだけでなく、事故やケガの恐れがあります。

チェンソーの使用について

⚠️警告

- ・**チェーン刃の回転面の延長上に身体がかからないようにすること。**

チェーン刃が弾かれたなど予期せぬ動きにより、深刻なケガの原因となります。

- ・**始動時や作業中は、身体を不用意にチェーン刃に近づけないこと。**

チェンソー使用時の不注意により、衣服や身体の一部がチェーン刃に引っかかったりして深刻なケガの原因となります。

- ・**運搬するときは、チェーン刃が停止している状態でハンドルを保持すること。**

チェーン刃の取り扱いに十分注意することで、ケガの可能性を低減できます。

- ・**作業前に、周辺に電線やケーブルなどがないか確認すること。また作業中は絶縁されたハンドルのみで保持すること。**

電線やケーブルにチェーン刃が触れた場合、からみついて感電や事故の原因になります。

安全な操作のために

⚠️警告

- ・**子供や他人が作業者から半径 15m 以内にいるときには、本製品を使用しないこと。**

チェーン刃ではじき飛ばされた物体が当たる恐れがあります。

- ・**作業範囲内の石や枝、金属、ワイヤ、骨やおもちゃなどがないか確認し、作業前にこれらを取り除くこと。**

チェーン刃ではじき飛ばされたり、電線やコードがからみついたりして事故の原因になります。

- ・**作業範囲内に蜂の巣がないか確認すること。**

発見した場合は、ただちに作業を中止して静かにその場を離れ、お住まいの自治体または専門業者に連絡してください。

- ・**壁や建物など、移動できないものの近くで作業しないこと。**

刃こぼれだけでなく、反発により思わぬ事故の原因となります。

- ・**使用前に、以下の確認を行うこと。**

ガイドバーにひび割れ、歪み、異常摩耗や傷がない

ハンドガード、スプロケットカバー、チェーンカバーにひび割れや欠けがない

チェーン刃の張りが適切である

ハンドルとグリップに破損やガタがない

本体に損傷がない

全てのナットやスクリュー類に緩みがない

本体の通気口がふさがれていない

- ・**ハンドルとグリップは常に乾燥して清潔な状態にしておくこと。**

オイル等で汚れていたり濡れていれば、手が滑ってチェンソーの制御を失うリスクが高まります。

- ・**チェンソーは、常に左手でハンドル、右手でグリップを確実に保治すること。**

逆向きで持つとチェーン刃の回転面の延長上に身体が入るため、ケガのリスクが高まります。

- ・本製品を始動する前に、チェーン刃が他の物体に触れていないことを確認すること。
チェーン刃ではじき飛ばされたり、反発により思わぬ事故の原因となります。
- ・以下の作業を行う前に、トリガーレバーから手を放してチェーンブレーキをかけ、
チェーン刃が停止していることを確認してバッテリーパワーを取り外すこと。
清掃やかみ込んだ異物の除去
部品の取り付けまたは取り外し
チェーン刃の潤滑や張り調整
- ・潤滑やチェーン刃の張り調整、部品の交換については、取扱説明書の指示に従うこと。
整備が不適切な場合、チェーン刃が切れたり跳ねたりするリスクが高まります。
- ・本製品から離れるときは、短時間であってもチェーンブレーキをかけ、チェーンカバーを装着してバッテリーパワーを取り外すこと。
- ・チェーン刃の清掃・潤滑やチェーンカバーの脱着を行うときは、丈夫で滑らない保護手袋を着用すること。
- ・作業時は常に周辺の状況に注意を払うこと。
耳栓を着用していると、サイレンやその他の警告音を捉えられない場合があります。
- ・いつもと違う振動や音がする場合は使用しないこと。
- ・本体を落下させたことがある場合や、目に見える異常や破損、故障がある場合は使用しないこと。

高所作業時の注意事項

警告

- ・高所（高さが 2m を超える箇所での作業）でチェンソー作業を行うときは、高所作業用の機器を活用して、安定した足場を確保すること。
ケガの原因になります。
- ・安全帯（芯入り）を必ず着用し身体をしっかりと固定すること。
ケガや事故の原因になります。
- ・両手で前後のハンドルとグリップを正しく握り、肘を軽く曲げて作業すること。片手持ち作業、腕を伸ばしてのチェンソー操作は行わないこと。
ケガの原因になります。
- ・作業範囲は作業者の肩から腰までの高さとし、それ以外では作業を行わないこと。
ケガの原因になります。
- ・誤操作を防ぐ安全装置（ロック解除スイッチ）が確実に作動することを、作業前に必ず確認すること。
事故の原因になります。

運搬および保管に関する注意

⚠️ 警告

- ・保管や運搬の前に、ロック解除スイッチおよびトリガーレバーから手を放してバッテリー—パワーを取り外し、本体を冷ますこと。
- ・保管や運搬は、チェーンカバーを装着してバッテリー—パワーを取り外した状態でのみ行うこと。
- ・運搬の際は、前部のハンドルを握って本体を保持し、チェーン刃部分を身体から遠ざけること。
- ・子供の手の届かない、乾燥して通気性のいい場所に保管すること。
- ・溶剤など腐食させる物質などから遠ざけておくこと。
- ・屋外に保管しないこと。
- ・運搬する際は、本体が動いたり落下したりしないように固定すること。
- ・運搬の際や保管場所を選ぶ際には本体の重量に注意すること。

その他の注意事項

⚠️ 警告

- ・作業中は、定期的に休憩を取ること。
- ・長時間の使用により、指のしびれや指先の冷えを感じた場合は、医師に相談すること。
- ・騒音は聴覚障害を引き起こします。耳栓やイヤマフなどの聴覚保護具を着用し、無理のない作業時間を設定すること。
- ・新しいチェンソーに慣れるまで、安全に支えられた木材の単純切断作業を行うこと。長期間チェンソーを使用していなかった場合も、慣れるまで同様の作業をおこなうこと。

使用前の準備

チェーン刃の取り付け

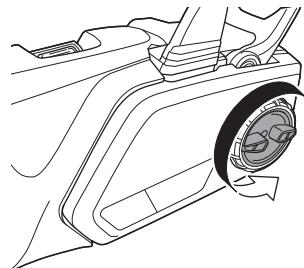
！警告

- ・バッテリーパワーを取り外した状態で、保護手袋を着用して行うこと。

準備

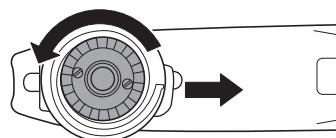
1 スプロケットカバーを取り外す

カバーロックノブを左にいっぱいまで回し、スプロケットカバーを取り外します。

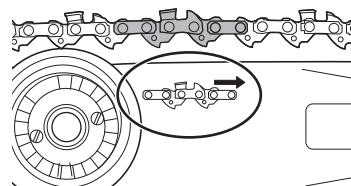


2 チェーン刃をガイドバーにかける

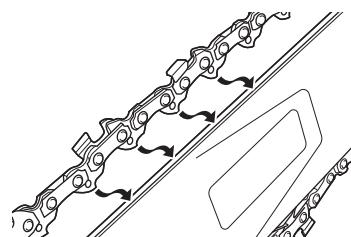
① ガイドバーのガイドローラーを左に回し、ガイドローラーを前方に移動させます。



② ガイドバーに表示されているイラストを参考してチェーン刃の向きを合わせます。

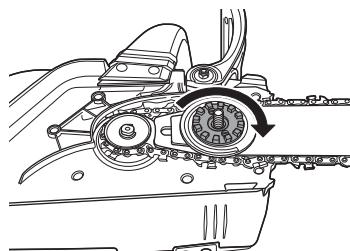
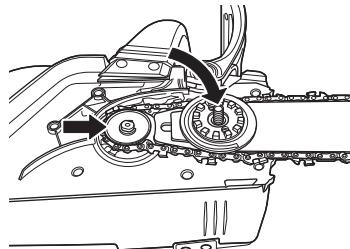


③ ガイドバーの溝にチェーン刃内側のプレートを合わせながら、チェーン刃をかけていきます。



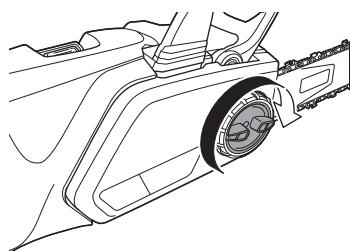
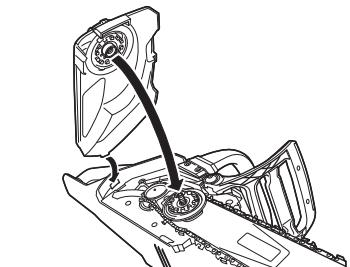
3 ガイドバーを本体に取り付ける

- ① チェーン刃がガイドバーから外れないように注意しながら、チェーン刃を本体側のスプロケットの内側にかけます。
- ② ガイドバーごと前方に軽く引っぱり、ガイドローラーの穴にボルトを通します。
- ③ ガイドローラーを軽く右に回し、チェーン刃内側のプレートが全てガイドバーの溝に入っていることを確認します。



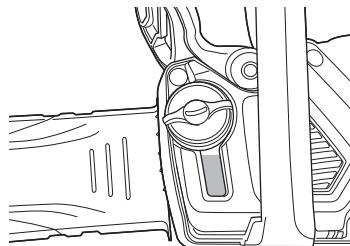
4 スプロケットカバーを取り付ける

- ① スプロケットカバーの突起を本体側の溝に差し込み、カバーロックノブを本体側のボルトに合わせます。
- ② カバーロックノブを右に回し、軽く抵抗を感じる程度まで締めます。



5 チェーン刃の張りを調整し、チェーンオイルの量を確認する ➤ 31、32 ページ

チェーンオイルが少ない場合は補充します。

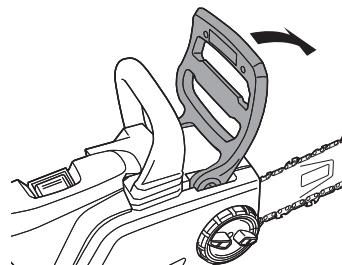


MEMO

- ・チェーン刃は必ず適正な張りに調整してください。張りすぎはガイドバーの摩耗やチェーン刃破損の原因となります。張りが緩いとチェーン刃がガイドバーから外れる原因となります。
- ・チェーン刃が新しいときは伸びやすいので、張り調整をこまめに行ってください。
- ・チェーンオイルの残量は都度確認し、枯渇しないようにしてください。

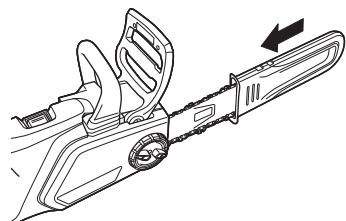
6 チェーンブレーキをかける

ハンドガードをガチャッと音がするまで前方に押し、チェーンブレーキをかけます。



7 チェーンカバーを取り付ける

全ての作業が終了したら、チェーンカバーを取り付けます。



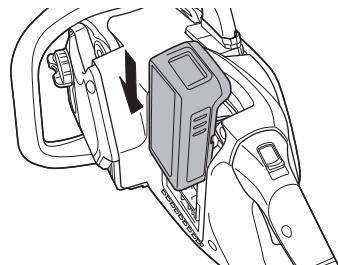
バッテリーパワーの取り付けと取り外し

⚠ 警告

- ・破損しているバッテリーパワーは使用しないこと。
- ・バッテリーパワーが汚れていたり濡れている場合は使用しないこと。
- ・濡れた手でバッテリーパワーの着脱は行なわないこと。
- ・バッテリーパワーに水をかけたり、水没させたりしないこと。
- ・バッテリーパワーの取り付け・取り外し時に、ロック解除スイッチやトリガーレバーに触れないこと。

1 バッテリーパワーを本体にセットする

バッテリーパワーの向きを確認し、本体にセットします。
カチッと音がするまでしっかりと押し込みます。

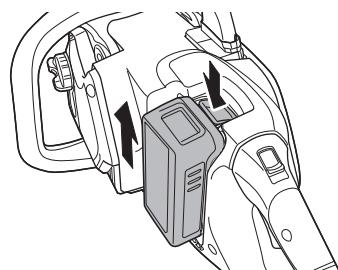


MEMO

- ・予備のバッテリーパワーを購入する際は、必ず 18 V のバッテリーパワーを購入してください。

2 バッテリーパワーを取り外す

バッテリーパワー取り外しボタンを押しながら、バッテリーパワーを引き抜きます。



バッテリーパワーについて

バッテリーパワーには、状態を表示するディスプレイが装備されています。

※ディスプレイの表記には、タイプAとタイプBの2種類があります。

バッテリー パワーの状態	ディスプレイ (タイプA)	ディスプレイ (タイプB)	表示の意味
保管中 (未接続状態)			バッテリーパワーの残量を示します。
使用中 (機器に接続)			機器の使用可能時間を示します。
充電中 (急速充電器に接続)			満充電までの時間を示します。
充電完了 (急速充電器に接続)			充電完了しています。
使用不可 (一時的に機能停止)			極端な高温または低温でバッテリーパワーの温度が許容範囲外になっている、または内部ショートにより一時的に使用できない状態です。» 35 ページ
使用不可			バッテリーパワーが消耗していて安全に使用できない状態です。使用を中止し、適切に廃棄してください。

MEMO

- 購入直後は、バッテリーパワーは十分に充電されていません。ご使用前に、急速充電器で正しく充電してください。

使用温度範囲について

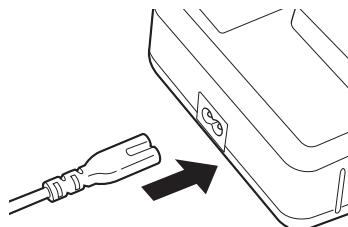
- バッテリーパワーは周囲の温度が5～40℃の環境で充電してください。安全装置が働いて充電および使用ができなくなることがあります。
- 特に0℃以下の環境では、バッテリーパワーの性能は著しく低下します。

バッテリーパワーを充電する

！警告

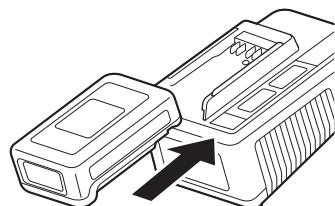
- ・破損している急速充電器、電源コード、バッテリーパワーは使用しないこと。
- ・急速充電器、電源コード、バッテリーパワーが汚れていれば濡れている場合は使用しないこと。
- ・濡れた手で電源コードの抜き差しやバッテリーパワーの着脱は行わないこと。
- ・急速充電器、電源コード、バッテリーパワーに故意に水をかけたり、水没させたりしないこと。

1 電源コードを急速充電器本体に接続し、電源プラグをコンセントに差し込む



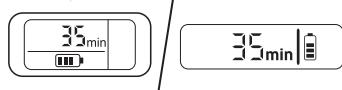
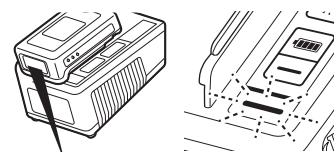
2 バッテリーパワーを急速充電器に接続する

バッテリーパワーの向きを確認し、急速充電器に奥までしっかりと押し込みます。



充電ランプが緑色で点滅し、充電が開始されます。

充電が開始されると、バッテリーパワーのディスプレイに充電完了までの時間が表示されます。

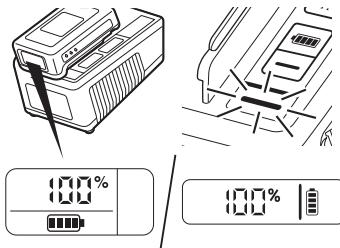


MEMO

- ・バッテリーパワーの残量が非常に少ない場合は、急速充電器に接続してもディスプレイが表示されないことがあります。その場合、ある程度充電が進むとディスプレイが表示されるようになります。

3 充電終了後、バッテリーパワーを取り外す

充電ランプが緑色の点灯に変わり、バッテリーパワーのディスプレイが「100%」の表示に変わると、充電完了です。バッテリーパワーを急速充電器から取り外します。



MEMO

- 不必要な電力消費を避けるため、充電が完了したらバッテリーパワーを急速充電器から取り外してください。
- バッテリーパワーの充電用端子部に、通電を良くするグリスが塗布されています。製品の個体差によりグリスが外側に出てくる事がありますが、使用上問題はありませんのでそのままお使い下さい。

使い方

作業姿勢

⚠ 警告

- ・作業者から半径 15 m 以内に人がいないことを確認すること。
- ・作業前に、作業範囲内の石や小枝など異物を取り除くこと。
- ・作業時は常に安全保護具（ヘルメット、保護メガネまたはフェイスガード、耳栓またはイヤマフ、保護手袋）を着用すること。

⚠ 注意

- ・炎天下では、可能な限り作業を避けてください。炎天下で作業を行う場合は、暑さ対策をして体調に十分注意してください。

POINT 1

適切な服装で保護具を着用する

だぶついた衣服は避け、長い髪は帽子などで覆います。ヘルメット、保護メガネまたはフェイスガード、耳栓、作業用手袋を着用します。

POINT 2

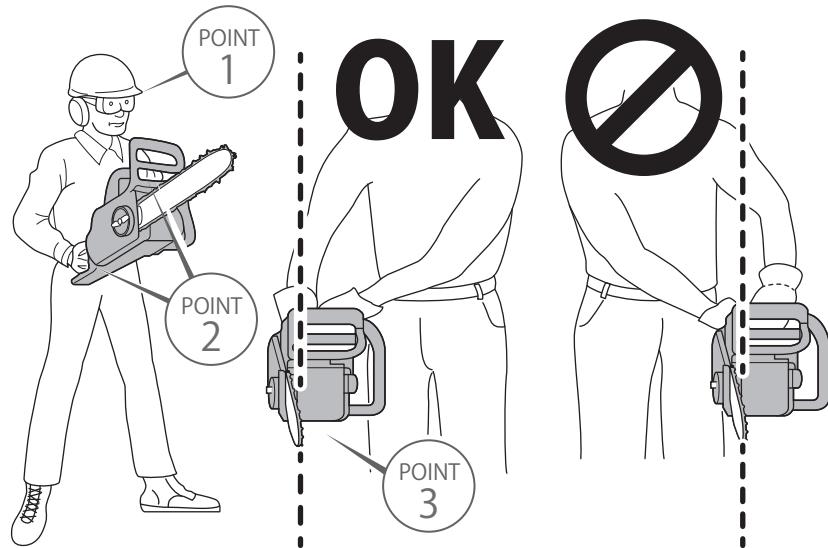
本体を両手でしっかりと持つ

左手でハンドルをしっかりと握って保持し、右手でグリップを軽く握ります。

POINT 3

身体の正面で作業しない

チェーン刃が弾かれたりしたときに身体に当たらないよう、チェーン刃の回転面の延長線上に身体が入らない態勢で作業します。



チェンソーの挙動を理解する

チェーン刃が引っかかったり、木材の中の硬いものに当たったりすると、切断方向によりチェンソー本体が異なる動きをします。これらの動きを正しく理解し、不意の動きに耐えられるような姿勢を取ってください。

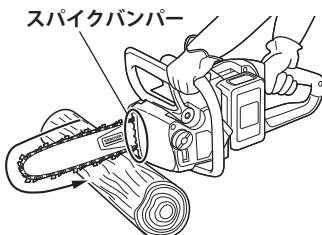
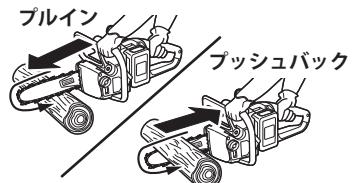
プルイン

ガイドバーの下側で切断している場合は、チェンソー本体が前方に引っぱられます。

プッシュバック

ガイドバーの上側で切断している場合は、チェンソー本体が後方に押し戻されます。

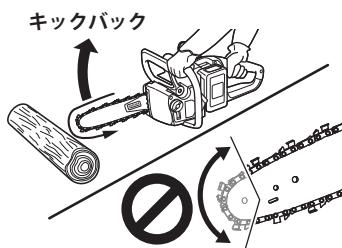
ガイドバーの下側で切断する場合は、本体前面にあるスパイクバンパーを対象に押し当てて、本体が前方に動かないようにしてください。



キックバック

ガイドバーの先端付近でチェーン刃が挟まったり、木材の中の硬いものに当たったりすると、キックバックが発生する可能性があります。

チェーン刃が引っかかることでガイドバーが上方に勢いよく跳ね上がり、作業者の方向に飛ばされれます。



⚠ 警告

- ・切断材料はしっかりと固定すること。
- ・使用中は、チェーン刃、ガイドバーや回転部、切屑などに手や顔などを近づけないこと。
- ・左手でハンドル、右手でグリップを確実に保持すること。
- ・はしごや木に登るなど、不安定な姿勢で使用しないこと。
- ・肩の高さ以上で使用しないこと。
- ・ガイドバーの先端部での切断をしないこと。
- ・ガイドバーの先端部を枝や地面などに触れさせないこと。
- ・本体を捻ったりチェーン刃を切断面に押し付けるなど、チェーン刃に負荷がかかる操作を行わないこと。

作業を開始する

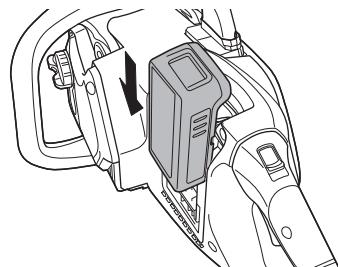
⚠ 警告

- ・バッテリーパワーを取り付けるときに、ハンドガードやトリガーロック解除スイッチ、トリガーレバーに触れないこと。
- ・常に両手でハンドルとグリップをしっかりと保持すること。
- ・始動する前に、チェーン刃が他の物体に触れていないことを確認すること。

1 バッテリーパワーを本体にセットする

バッテリーパワーの向きを確認し、本体にセットします。

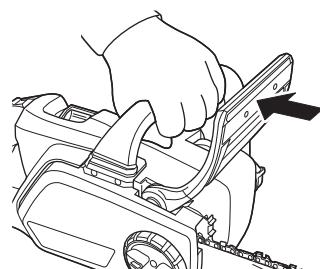
カチッと音がするまでしっかりと押し込みます。



2 ハンドルを握ってチェーンブレーキを解除する

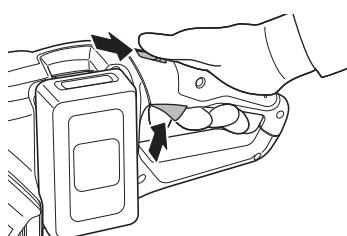
左手でハンドルをしっかりと握り、本体を保持します。

ハンドガードをガチャッと音がするまで後方に押し、チェーンブレーキを解除します。



3 グリップを握り、トリガーロック解除スイッチとトリガーレバーを引く

右手でグリップを握ります。親指でトリガーロック解除スイッチを引きながら、トリガーレバーを引きます。



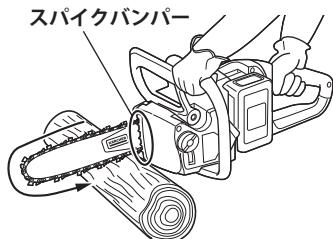
いろいろな場所での作業

⚠ 警告

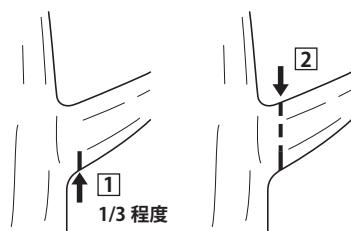
- ・直径 75 mm 未満のつるや茂みには使用しないこと。
- ・若い木やしなった枝などを切斷するときは、枝の反動やチェーン刃への巻き込みに注意すること。
- ・切斷中は前後に動かさないようにすること。
- ・切斷が完了するまで、チェンソーを停止しないこと。
- ・切斷直後にチェンソーをしっかりと支えられるよう、切斷終了直前はチェンソーに力をかけないこと。
- ・チェーン刃にかみ込んだ異物は、バッテリーパワーを取り外してから取り除くこと。
- ・本製品から離れるときは、短時間であってもチェーンカバーを装着してバッテリーパワーを取り外すこと。

樹木の剪定

本体が前方に引っぱられないように、スパイクバンパーを枝に軽く押し当てます。



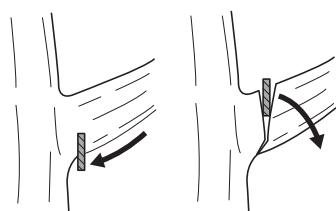
太い枝を剪定するときは、下側から 1/3 程度切り込みを入れ、その後上側から切斷します。



MEMO

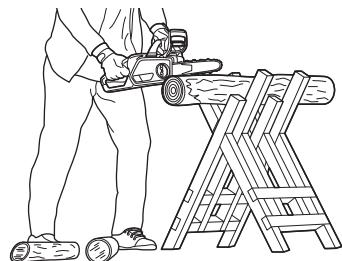
- ・枝を下側から切り上げていくと、枝の重みでチェーン刃が挟まれて動かなくなります。また、下側に切り込みを入れずに上側から切斷していくと、途中で折れて仕上がり面が悪くなります。

下側からの切断 上側からの切断



枝払い作業

木材が動かないよう、ウマや回り止めを使用してしっかりと固定します。



倒した木の枝払いは、以下の手順で行います。

- [1] 地面に触れていない上面と側面の枝を、根元方向から切り落とします。
- [2] 地面に接して幹を支えている大きな枝を残し、それ以外の枝を下側から切り落とします。

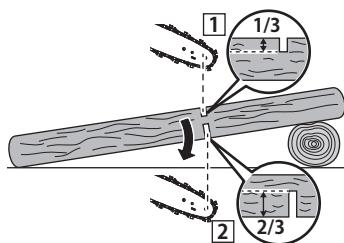


木材の切断

切断する面の位置により、手順が異なります。

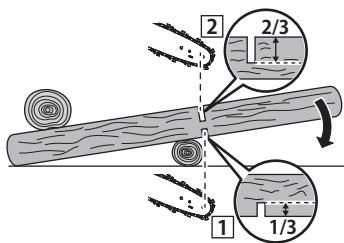
支点の内側で切断する場合：

- [1] 最初に上側から直径の $1/3$ 程度まで切り込みを入れます。
- [2] 切り込みに繋がるように、下側から切断します。



支点の外側で切断する場合：

- [1] 最初に下側から直径の $1/3$ 程度まで切り込みを入れます。
- [2] 切り込みに繋がるように、上側から切断します。



伐木作業（樹木を伐り倒す作業）

⚠ 警告

- ・伐木作業を行う前に、木の倒れる方向に人や物がないことを確認すること。
- ・伐木作業を行うときは、必ず二人以上で作業すること。
- ・強風時は伐木作業を行わないこと。

[事業者の方へ]

樹木を伐り倒す作業や伐り倒した樹木を切断する作業を行う場合は、法、規則で定める特別教育を受けた人に実行させてください。

関連法令：労働安全衛生法第 59 条第 3 項

安全衛生特別教育規程第 10 条

労働安全衛生規則第 36 条第 8 号

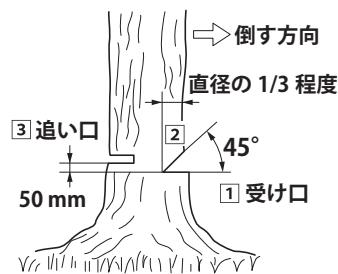
伐り倒す木の傾き、大きな枝の位置、風向きなどを考慮し、倒す方向と避難する方向を決めます。

- ・倒す方向は、他の木に当たらないようにする
- ・避難する方向は、倒す方向に対して後方斜め 45° とする



伐り倒す木の周囲（木の高さの 2.5 倍の範囲内）の障害物を取り除き、足場の安全を確保します。伐り倒す木が斜面にある場合は、必ず山側に安全な足場を確保してください。

- 1 伐り倒す方向から、直径の 1/3 程度の切り込みをまず水平に入れます。
- 2 その後上方から切り落として受け口を作ります。
- 3 伐り倒す方向の反対側から、受け口の水平部より約 50 mm 上部に平行に追い口を切り込みます。



追い口の切り込みが木の中心を超えると、木が倒れ始めます。木が倒れ始めたら、木からチェンソーを離し、その場にチェンソーを置いて避難してください。

木が予定している方向に倒れそうにない場合やチェーン刃・ガイドバーが挟まれたときは、作業を中止してください。追い口にくさびを入れて倒れる方向を矯正し、挟まれたチェーン刃・ガイドバーを取り除いてください。

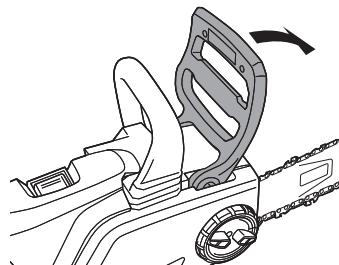
作業を中断・終了する

⚠ 警告

- ・本製品から離れるときは、短時間であってもチェーンカバーを装着してバッテリーパワーを取り外すこと。
- ・チェーンカバーの脱着を行うときは、丈夫で滑らない保護手袋を着用すること。

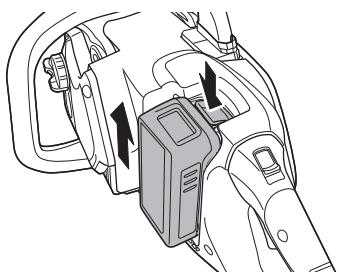
1 チェーンブレーキをかける

ハンドガードをガチャッと音がするまで前方に押し、チェーンブレーキをかけます。



2 バッテリーパワーを取り外す

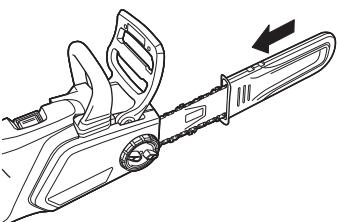
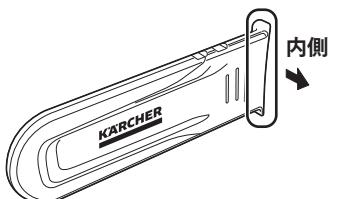
バッテリーパワー取り外しボタンを押しながら、バッテリーパワーを引き抜きます。



3 チェーン刃にチェーンカバーを取り付ける

チェーンカバー開口部のタブが無い面を内側（バッテリーパワー側）に向けます。

チェーン刃にチェーンカバーをかぶせ、奥までゆっくりと挿入します。



お手入れと保管

チェーン刃のお手入れ

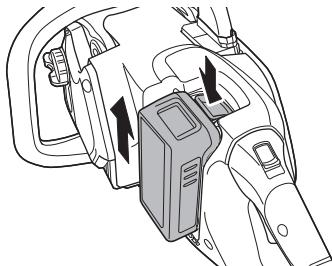


- ・チェーン刃のお手入れの前に、バッテリーパワーを取り外して保護手袋を着用すること。

作業終了後は、チェーン刃の清掃を行ってください。

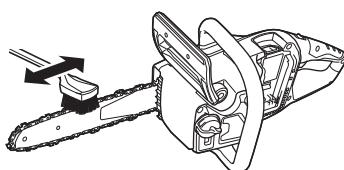
1 バッテリーパワーを取り外す

バッテリーパワー取り外しボタンを押しながら、バッテリーパワーを引き抜きます。



2 チェーン刃の付着物や汚れを落とす

- 1 ワイヤブラシなどで、チェーン刃両面の汚れや残っている葉や枝などを落とします。
- 2 乾いた布でホコリや水分、油分などを拭き取ります。



3 チェーン刃の状態を確認する

チェーン刃の切れ味が著しく低下したり損傷した場合や、チェーン刃全体に錆が発生したり著しく伸びている場合は、新品に交換してください。» 33 ページ

また、「チェーンオイルが適切に注油されている」また「チェーン刃の張りが適切である」にもかかわらず、作業時に以下の現象が目立つようになってきた場合、チェーン刃の交換をおすすめします。

- ・木材を切ると、粗い切りくずの代わりに細かいおがくずが出る。
- ・木材を切るときに、強く押し当てないと切れなくなつた。
- ・木材を切るときに、ガタガタと飛び跳ねてしまつてうまく切れない。
- ・木材を切るときに、煙が出る。

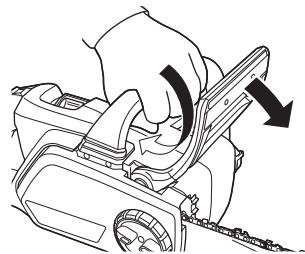
チェーンブレーキの動作確認

お手入れ後は毎回、チェーンブレーキの動作確認を行ってください。

1 バッテリーパワーを取り付け、チェーン刃を作動させる ➤ 24 ページ

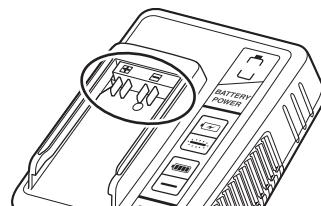
2 ハンドガードを前方に押す

- 1 ハンドルを握ったまま手を前に回し、手首でハンドガードを前方に押します。
- 2 ハンドガードがロック位置に入り、チェーン刃が停止することを確認します。



急速充電器のお手入れ

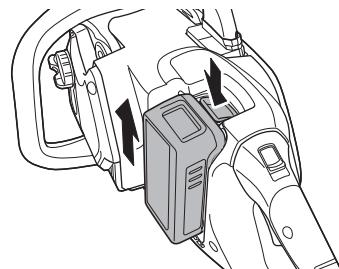
充電用端子が汚れていないか点検してください。
ほこりなどが付着していたら、清掃してください。



チェーン刃の張り調整

1 バッテリーパワーを取り外す

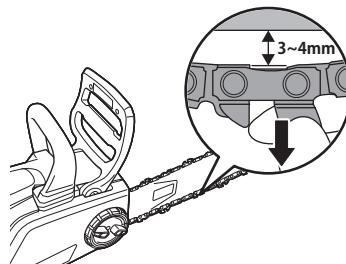
バッテリーパワー取り外しボタンを押しながら、バッテリーパワーを引き抜きます。



2 ガイドバーとチェーン刃の間隔を測定する

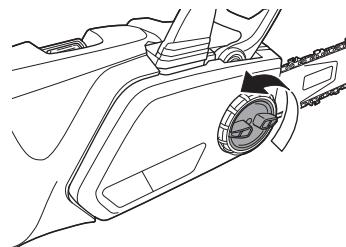
ガイドバー中央付近の下側でチェーン刃を軽く引っ張り、ガイドバーの下端とチェーン刃のコマの間隔を測定します。

規定値を外れていたら、以降の手順に沿って調整します。

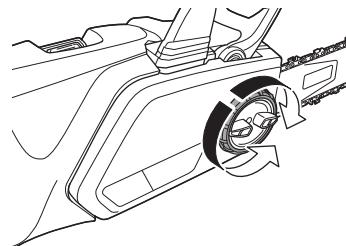


3 チェーン刃の張りを調整する

- カバーロックノブを1/4回転程度緩めます。



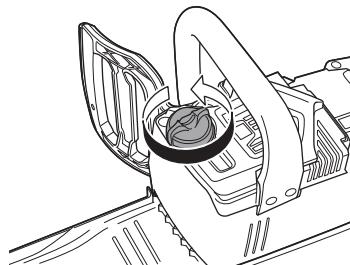
- チェーンテンショナーリングを右または左に回し、ガイドバーとの間隔を規定値内に調整します。



- チェーンテンショナーリングが動かないよう保持しながら、カバーロックノブを締め付けます。

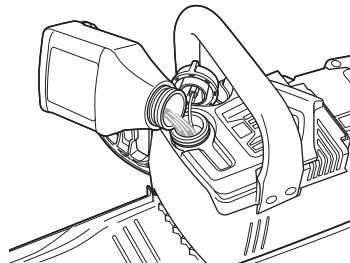
チェーンオイルの補給

1 チェーンオイルタンクキャップを開ける



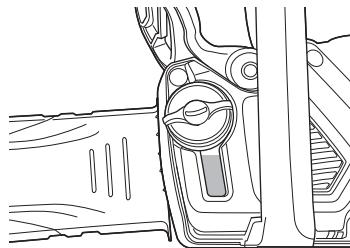
2 チェーンオイルを入れてキャップを閉める

- 1 タンク内のオイル量を確認しながら、点検窓の上端付近までチェーンオイルをゆっくりと注ぎます。



MEMO

- ・ケルヒャー純正チェーンオイル、または市販のチェーンオイルを使用してください。

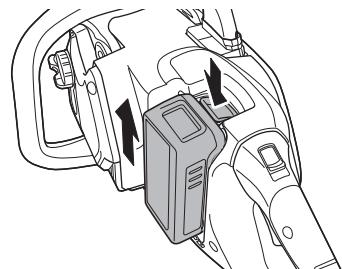


- 2 こぼれたオイルを拭き取り、キャップを閉めます。

チェーン刃とガイドバーの交換

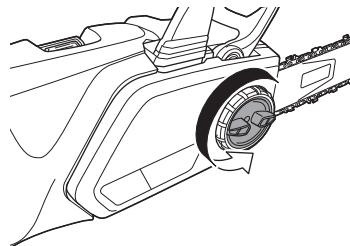
1 バッテリーパワーを取り外す

バッテリーパワー取り外しボタンを押しながら、バッテリーパワーを引き抜きます。



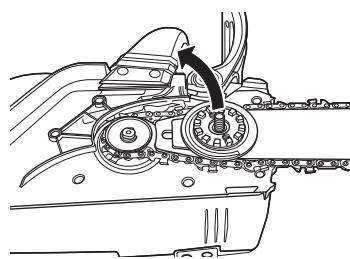
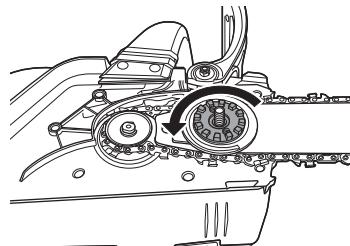
2 スプロケットカバーを取り外す

カバーロックノブを左にいっぱいまで回し、スプロケットカバーを取り外します。



3 チェーン刃とガイドバーを取り外す

ガイドローラーを左に回してチェーン刃を緩め、チェーン刃とガイドバーを取り外します。



4 新しいチェーン刃とガイドバーを取り付ける ➤ 15 ページ

保管



- ・保管や運搬は、チェーンカバーを装着してバッテリーパワーを取り外した状態でのみ行うこと。
- ・子供の手の届かない、乾燥して通気性のいい場所に保管すること。
- ・溶剤など腐食させる物質などから遠ざけておくこと。
- ・屋外に保管しないこと。
- ・運搬する際は、本体が動いたり落下したりしないように固定すること。

1 チェーン刃のお手入れを行う

チェーン刃の清掃を行います。

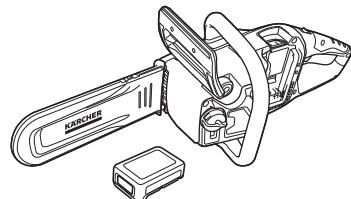
» 29 ページ

2 チェーン刃にチェーンカバーを取り付ける

» 28 ページ

3 本体一式を収納する

風通しが良く湿度が低い場所に保管します。



MEMO

- ・長距離を運搬するときは、チェーンオイルタンクを空にしてください。

バッテリーパワーの保管

長期間使用しないときは、20°C以下の室内で保管してください。50 °C以上の環境で長期間保管すると、バッテリーパワーの容量が低下することがあります。満充電に近い状態で3週間以上使用されなかった場合は、オート保管モードが起動して残量約70%まで自動的に放電されます。

困ったときは

故障かな？と思ったら以下のことをお確かめください。

それでも解決しない場合は、お客様専用ダイヤル（0120-60-3140）までお問い合わせください。

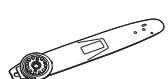
このようなとき	考えられる原因	対処方法
動かない	バッテリーパワーが本体に取り付けられていない	▶ バッテリーパワーを本体に取り付けてください。カチッと音がするまでしっかりと取り付けられていることを確認してください。
	バッテリーパワーの充電残量が無い	▶ バッテリーパワーを充電してください。
	定格使用時間（1時間）を超えて使用し、モーターがオーバーヒートしている	▶ 運転を中止して本体をよく冷まし、再度運転してください。それでも動かない場合は、お客様専用ダイヤルより修理を依頼してください。
	トリガーの安全装置が解除されていない	▶ トリガーロック解除スイッチとグリップハンドルのトリガーロック解除レバーを同時に握り、モーターが動くか確認してください。
トリガーレバーを引いたが、すぐに止まった	トリガーの安全装置が解除されていない	▶ トリガーロック解除スイッチとトリガーレバーを同時に握り、モーターが動くか確認してください。
	バッテリーパワーがオーバーヒートしている	▶ バッテリーパワーを取り外してからよく冷まし、再度バッテリーパワーを取り付けて運転してください。
トリガーレバーを放してもモーターが動き続ける	トリガーレバーが故障している	▶ 直ちに使用を中止してバッテリーパワーを取り外し、お客様専用ダイヤルより修理を依頼してください。
ディスプレイは点灯しているが、充電されない	急速充電器が故障している	▶ 急速充電器を交換してください。
	バッテリーパワーが急速充電器にしっかりと接続されていない	▶ バッテリーパワーの向きを確認し、奥までしっかりと押し込んでください。》20ページ
ディスプレイが点灯せず、充電されない	バッテリーパワーが完全放電している、またはバッテリーパワーが故障している	▶ 急速充電器に接続し、ディスプレイに充電完了までの時間が表示されるまでしばらく待ってください。 ディスプレイに表示されない場合は、バッテリーパワーを交換してください。
ディスプレイ表示が「使用不可（一時的に機能停止）」になる	バッテリーパワーの温度が高すぎる／低すぎる	▶ 使用中の場合は、使用を中止してバッテリーパワーを本体または急速充電器から取り外し、常温の環境に置いてください。5～40°Cの範囲内になると正常な状態に戻ります。
	バッテリーパワーが内部ショートを起こし、一時的に機能が停止している	▶ 使用中の場合は、使用を中止してバッテリーパワーを本体または急速充電器から一旦取り外し、急速充電器に接続してください。それでも解消しない場合は、お客様専用ダイヤルよりお問い合わせください。
ディスプレイに残量が表示されない	バッテリーパワーが完全放電された	▶ バッテリーパワーを充電してください。
保管前に完全充電したにもかかわらず、残量表示が70%程度になっている	オート保管モードになっている	▶ 3週間以上バッテリーパワーが使用されなかった場合、早期劣化を防ぎ寿命を延ばすため、オート保管モードに切り替わります。故障ではありません。
ディスプレイ表示が「使用不可」になる	バッテリーパワーが消耗している	▶ 安全に使用できない状態です。使用を中止し、適切に廃棄してください。

オプションアクセサリー・補修部品一覧

仕様変更等により製品の形状が図と一致しない場合があります。

注文番号は予告なく変更になる場合があります。

ケルヒャー製品取扱店、またはケルヒャー ジャパン直営オンラインショップでも購入できます。

	<p>バッテリーパワー 18V 2.5Ah 注文番号：2.445-059.0 JANコード： 4054278635118</p>		<p>バッテリーパワー 18V 5.0 Ah 注文番号：2.445-060.0 JANコード： 4054278633909</p>
	<p>急速充電器 BC 18 V 注文番号：2.445-038.0 JANコード： 4054278557410</p>		<p>チェーン刃 注文番号：2.444-019.0 JANコード： 4054278571690</p>
	<p>ガイドバー 注文番号：6.444-266.0 JANコード： 4054278831848</p>		<p>チェーンカバー 注文番号：6.444-258.0 JANコード： 4054278819761</p>
	<p>チェーンオイル 注文番号：6.990-531.0 JANコード： 4054278243863</p>		

廃棄するときは

本製品の廃棄について

本製品を適切に処分することにより、不適切な廃棄処分によって生じる環境および健康への被害を回避することができます。本製品の廃棄方法については、当社ホームページ「家庭用製品 修理・アフターサービス」にてご確認、もしくはお客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。

「家庭用製品 修理・アフターサービス」

www.kaercher.com/jp/service/support_hg.html



※ バッテリーパワーを破棄する際は、ページ中段の「リチウムイオンバッテリー内蔵製品の廃棄方法」をご確認ください。

リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください

この製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。製品の廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。



その他

保証書

お買い上げいただいたケルヒャー製品に万一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い保証いたします。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■ 保証の内容

お買い上げいただきました製品を構成する純正部品の材料または製造上の不具合が起きた場合、ケルヒャージャパン株式会社修理センターで無償修理をいたします（この無償修理を保証修理といいます）。保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。また、取り外した不具合部品は当社所有といたします。保証修理を受けられる期間は新品を購入した日から1年間とします。

■ 保証できない事項

- 修理の際の輸送費用
- 次に示すものに起因すると判定される故障は、保証修理いたしません。
 - ・取扱説明書の指示に反する使用
 - ・保守整備の不備または間違い
 - ・当社が提示している仕様の限界を超える使用
 - ・当社が認めていない改造
 - ・純正部品および指定する油脂類以外の使用
 - ・ご使用者の不注意による故障（落下などによる損傷・破損など）
 - ・業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的での使用
- 次に示すものは保証修理いたしません。
 - ・経年変化や通常損耗により発生した不具合（稼働時間の減少や出力の低下など）
 - ・プラスチックカバーなどの自然退色、Oリングの劣化、部材劣化に伴う性能低下など
 - ・使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象（音、振動など）
 - ・台風、水害、雪害などの天災による不具合
 - ・薬品、塩害などに起因する不具合
- 次に示すものの費用は負担いたしません。
 - ・消耗品（Oリング、バッテリーパワー、充電器、オイル、チェーン刃およびその他これらに類する消耗品）
 - ・ケルヒャージャパン以外での修理
 - ・点検、清掃、調整、及び定期点検整備
 - ・この保証書に示す条件以外の補修費用など
 - ・本機を使用できなかつことによる不便さ及び損失など（休業損失、商業損失など）
 - ・洗浄対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合
 - ・正しく操作せずにケガを負った場合
- 出張修理はいたしません。
修理をお買い求めいただいた販売店またはケルヒャージャパンへご依頼ください。

■ 保証の適用

この保証は日本国内で使用される当社製品のみに適用されます。

海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。

■ 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、下記保証書の各項目にご記入いただき、お買い上げいただいた際のレシート／納品書を添付の上、保証修理をお申し付けください。

製造番号は、製品の底面に貼られている銀色のラベルに記載されています。

■ 保証修理の申し込み方法

ご購入の際に受領されたレシートあるいは納品書と下記保証書をご用意の上、下記 URL、または当社ホームページ中段のリンク『家庭用修理・アフターサービス』⇒『修理申込み方法』にアクセスしていただき、製品の修理をお申込みください。

[家庭用製品] 修理申込み方法

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/repair_application.html

ご不明な点がございましたらお客様専用ダイヤルまでご連絡ください。

お客様にご記入いただいた修理申込書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。



製品名	チェンソー CNS 18-30
保証期間	1年
製造番号【シリアル No.】	
お買い上げ日	
お客様情報	お名前： ご住所： 電話番号：
販売店情報	店名： 住所： 電話番号：
故障状況	

ケルヒャー ジャパン株式会社 www.kaercher.com/jp/

本社住所：〒 222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町 639 番 3

製品を長くご愛用いただくために、ユーザー登録していただいたお客様にサポート情報やキャンペーン情報をメールでお送りしています。

下記 URL、または当社ホームページ中段のリンク『家庭用製品 ユーザー登録』⇒『ユーザー登録（1年保証）はこちら』にアクセスいただき、ご登録ください。

ケルヒヤー家庭用製品ユーザー登録

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/warranty.html



| 製品に関するお問い合わせ

お客様専用ダイヤル

0120-60-3140

受付時間：9:00～17:00（年末年始、当社休日を除く）

| 修理品送り先

■ 50 Hz 地域のお客様（東日本全域）

〒981-3408 宮城県黒川郡大和町松坂平 3-2

ケルヒャー ジャパン株式会社

仙台修理センター 宛

0120-60-3140

■ 60 Hz 地域のお客様（西日本全域）

〒654-0161 兵庫県神戸市須磨区弥栄台 4-4-1

ケルヒャー ジャパン株式会社

神戸LC 神戸修理センター 宛

0120-60-3140

修理品をお送りいただく際には、ご購入日がわかるもの（保証期間内に限る）と38-39ページの保証書に故障状況をご記入の上、必ず同梱してください。

1. 保証書が38-39ページに添付されています。レシート、領収書、販売証明書、納品書などのご購入日がわかるものと一緒に大切に保管してください。
2. 保証書の保証内容、保証規定をよくお読みください。
3. 保証期間は保証書に記載されています。
4. 保証期間終了後の修理につきましては、下記のQRコードより、当社ホームページの「家庭用製品修理・アフターサービス」にてご確認いただけます。もしくは、製品をご購入いただいた販売店または上記お客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。

